

H28公共事業事前評価調書

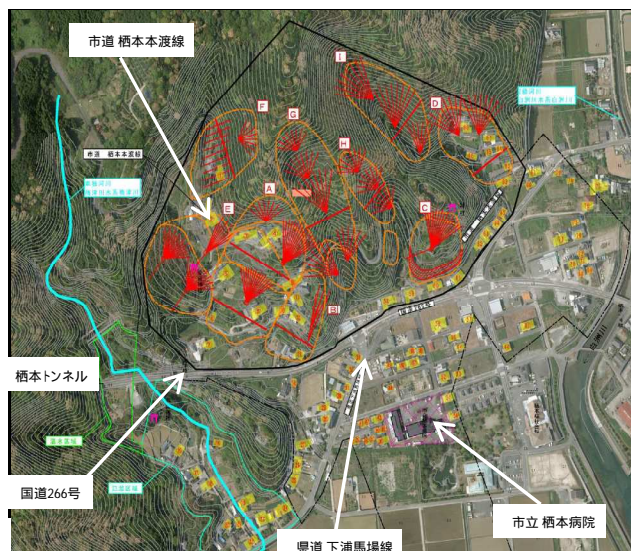
評価調書作成者 [砂防課長 原田 高臣]

事業プロフィール

【事業概要】

| | |
|----------|--|
| 事業名 | 上久保地区 防災・安全交付金(地すべり)事業 |
| 事業箇所 | 天草市栖本町馬場 |
| 事業担当課(室) | 土木部 河川港湾局 砂防課 (防災管理班 内線6266) |
| 事業期間 | 平成29年度 ~ 平成38年度 (10年間) |
| 総事業費 | 1,290百万円 (うち県費 645百万円) |
| 事業内容 | 横ボーリング工、集水井工、抑止杭工、アンカー工 |
| 事業目的 | <p>上久保地区は熊本県天草市栖本町馬場に位置し、保全対象として人家88戸、病院1棟、神社3社、国道266号、一般県道下浦馬場線、市道栖本本渡線を含む地すべり地域である。</p> <p>当該地区では人家・井戸及び道路周辺構造物等に、地すべり性の変状が顕著に発生しており、地すべりによる被害を防止するため、県土の保全と民生の安定に資することを目的とする。</p> |

【現況写真】



(現在の状況)

地すべりによる被害想定区域に人家88戸、病院1棟、神社3社、国道266号、一般県道下浦馬場線、市道栖本本渡線があり、今後の地すべり変状により、これらの保全対象に被害が及ぶおそれがある。

【 検討状況 】

| | |
|--|---|
| 技術的難易度 | 一般的な技術で対応できる。 |
| 費用便益比 | B / C = 5.3 |
| 事業比較 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む) </div> | <p>事業を行わない場合、今後の地すべり変状により、人家88戸、病院1棟、神社3社、国道266号、一般県道下浦馬場線、市道栖本本渡線に地すべりによる被害が発生する。</p> <p>ソフト対策として、平成28年度に土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施済み。</p> |
| パートナーシップ ユニバーサルデザイン への配慮事項・内容 | - |
| 関係法令等の手続き の把握・完了状況 | 地すべり等防止法に基づく地すべり防止区域の指定手続きが必要。 |

【 周辺状況 】

| | |
|-----------------|---|
| 関連事業 | - |
| 市町村、地元の状況 | 地元及び市町村からの要望あり |
| 説明会の開催状況と関係者の意向 | 事業着手後、地すべり防止工事基本計画を策定し、関係地区の住民に対して事業説明会を実施する予定。 |

【環境影響】

緑・自然生態系への配慮

| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|---|----------|
| 1 | 希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。 | 無 |
| 2 | 生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。 | 無 |
| 3 | 気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。 | 無 |

地形・自然景観への配慮


| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|--|----------|
| 1 | 自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。 | 無 |
| 2 | 湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。 | 無 |
| 3 | 自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |

水資源への配慮

| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|-------------------------------------|----------|
| 1 | 水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。 | 無 |
| 2 | 河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。 | 無 |
| 3 | 地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。 | 無 |

生活環境への配慮

| | 環境配慮事項 | 該当地域の有無等 |
|---|---|----------|
| 1 | 史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |
| 2 | 大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |
| 3 | 周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |
| 4 | 住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |
| 5 | 水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。 | 無 |


 : 共通指標

【事業評価表】

| 評価軸 | 評価項目 | 配点 | 評点 |
|-----|---------------------|-----|----|
| 重要性 | 事業計画の位置付け | 5 | 0 |
| | 市町村合併支援 | 5 | 0 |
| | | | |
| | 小計 | 10 | 0 |
| 必要性 | 特定地域振興 | 5 | 4 |
| | 交通体系の保全 | 10 | 10 |
| | 住家、災害時要援護者施設(人命)の保全 | 25 | 25 |
| | 小計 | 40 | 39 |
| 緊急性 | 避難歴等 | 15 | 15 |
| | 被災歴 | 15 | 10 |
| | | | |
| | | | |
| | 小計 | 30 | 25 |
| 効率性 | 費用便益比(B/C) | 20 | 20 |
| | | | |
| | 小計 | 20 | 20 |
| 合計 | | 100 | 84 |